序破急

トルコの至宝、大阪に舞う。

2016年 9月21日㊌
開　場：17:30
開　演：18:00
終　演：22:30

道頓堀ZAZA
TEL 06-6212-3005
大阪市中央区道頓堀1－7－21
中座くいだおれビル地下1階
地下鉄御堂筋「なんば」14号出口より徒歩 3分
地下鉄堺筋「日本橋」2号出口より徒歩 6分

入場料
全席指定　152席
前売：5,500円　当日：6,000円

チケットのご購入／お問い合せ
Awalim Belly Dance Maasa
MP 090-3058-3007
Eメール　sema@abdm.dance
WEB　http://abdm.dance/

舞踊家活動50周年記念公演

セマ・ユルドゥズ

Sema Yıldız

主催：Awalim Belly Dance Maasa　協賛：Ruhani Bellydance Arts・Nese Bellydance Studio・Harem Bellydance Fever

トルコの至宝、セマ・ユルドゥズの至芸

ベルギー人の父、トルコ人の母の間に生まれたセマ・ユルドゥズは、トルコのイスタンブールにあるロマ（ジプシー）の町、スルクレで育ちました。

ロマの伝統である音楽や舞踊の中で育った彼女は、わずか17歳でトルコのトップ・ダンサーに上り詰め、以後、半世紀を超えて活躍し続けています。

軍事政権下のトルコで舞踊が禁止された時、セマ・ユルドゥズだけが踊り続け、芸を守り抜いた不屈の舞踊家でもあります。

この度、そのセマ・ユルドゥズが日本の弟子達が主催する舞台に友情出演してくれることになりました。

東京を皮切りに、岐阜、大阪、宮崎と全国4ヶ所でその至芸を披露いたします。各地の公演はそれぞれ独自の内容で行われます。大阪では「序破急」をテーマにお届けいたします。

踊りから言葉が歌が聞こえる。トルコの至宝、セマ・ユルドゥズの至芸をぜひご高覧ください。すべての方の心に残る舞台をお約束いたします。

Awalim Belly Dance Maasa
代表　橋詰 征恵

公演概要

ハフラ（18:00～19:30）
舞踊愛好家による祝言の舞（アマチュアの舞踊）

第1場「序：ルーツ」（19:45～20:15）
ラージャスターニ・ダンス（ジプシー発祥の地、西インド、ラージャスターンの舞踊）
Nalika（ナリカ）

無伴奏ヴァイオリン即興演奏
Sheena KINOHARA（シーナきのはら）

オルヤンタル・ローマン・ダンス（ターキッシュ・ロマ・スタイル・ベリー・ダンス）
Sema Yıldız（セマ・ユルドゥズ）

第2場「破：若い世代の舞踊家たちの表現」（20:30～21:20）
ラクス・シャルキー（エジプシャン・スタイル・ベリー・ダンス）
Nurah（ヌーラ）

オルヤンタル・ダンス（ターキッシュ・スタイル・ベリー・ダンス）
Cecilia（セシリア）

トライバル・フュージョン・ベリー・ダンス
Yu-mi（ユーミ）

無伴奏ヴァイオリン即興演奏
Sheena KINOHARA（シーナきのはら）

オルヤンタル・ダンス（ターキッシュ・スタイル・ベリー・ダンス）
Sema Yıldız（セマ・ユルドゥズ）

第3場「急：ターキッシュの粋」（21:35～22:30）
オルヤンタル・ダンス（ターキッシュ・スタイル・ベリー・ダンス）
Kerime（ケリメ）

オルヤンタル・ダンス（ターキッシュ・スタイル・ベリー・ダンス）
Maasa（マーサ）

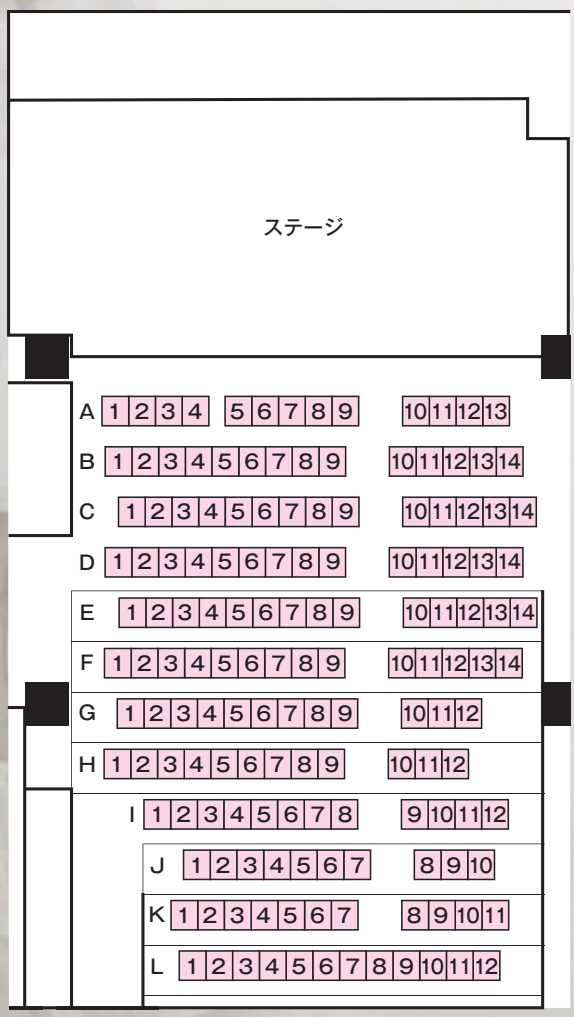
無伴奏ヴァイオリン即興演奏
Sheena KINOHARA（シーナきのはら）

オルヤンタル・ダンス（ターキッシュ・スタイル・ベリー・ダンス）
Sema Yıldız（セマ・ユルドゥズ）

ご注意　第1場以降の入退場は休憩時間中のみ可能です。

座席表

全席指定（152席）



E～L列はヒナ段になっております。

Sema Yıldız（セマ・ユルドゥズ）【 舞踊家 】

トルコ共和国のイスタンブールで、ベルギー人の父、ロマ（ジプシー）の血を引くトルコ人の母の間に生まれ、オスマン帝国のハレムに職を求めて辿り着いた音楽や舞踊を生業とするロマたちがつくった集落、スルクレで育った。

小学生のころから舞踊を始め、17歳で入賞したコンペティションが契機となり舞踊家としての道を歩み始める。瞬く間に中近東を代表する舞踊家となり、パリとイスタンブールの舞台を掛け持つなど、多忙な日々を送った。1991年、多くの称賛に包まれて23年間トップ・ダンサーを務めたマキシムの舞台から引退。以降、活動の中心を後進の育成に移す。

20歳のころから始めた後進の指導は、今では世界中に数千人を超える教え子たちを生み、数々の世界的な舞踊家が生まれている。

1980年から3年間続いたトルコの軍事政権下で、イスラームの戒律に反すると禁止された舞踊を、唯一、セマ・ユルドゥズだけが抵抗し踊り続け、ロマの血を引く芸と誇りを守り徹した。

多くの弟子や後進を持ちながら先生と呼ばれることを嫌い、親しみと尊敬を持って「セマ・アブラ（トルコ語でセマ姐さんという意味）」と呼ばれ愛されている。

日本では「上原多香子 トルコ ベリーダンスの心にふれる（2009年 NHK）」「LIFE世界と踊る：トルコ／イスタンブール（2014年 BS-TBS）」などでセマ・アブラの芸に生きる人生が紹介されている。

Sheena KINOHARA（シーナきのはら）【 ヴァイオリニスト 】

1955年12月23日北九州市生まれ。3歳よりヴァイオリンを始める。相愛大学音楽科卒。弦楽器のルーツを学ぶために、ジプシー音楽発祥の地であるインドに留学し、ラビンドラ・バラティ大学で学ぶ。クラシック音楽を齋藤秀雄、西田秀雄、鷲見三郎、井上頼豊、東儀幸、インド音楽をシシルコナ・ダル・チョードリー、ジャズを田中武久の各氏に師事。

シーナは日本では珍しいジャンルを超えて活動するヴァイオリニストである。クラシック音楽の世界では、東京ゾリステンやテレマン室内管弦楽団との協奏曲の共演や、パッペル弦楽三重奏で古今東西の初演曲や珍曲の掘り起こしに努めてきた。また、歌舞曲の演奏の巧さからミュージカルや舞台音楽でも定評がある。ジャズ、ラテン、タンゴ、ロック、シャンソン、ブラジル音楽、トルコ音楽、インド音楽、アラブ音楽、ジプシー音楽など活動は多岐に渡る。

「音楽の神様に嘘をつかない」が信条。酒豪。

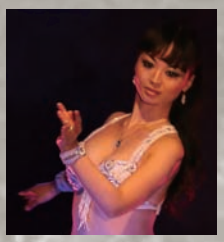
Maasa（マーサ）【 舞踊家 】

美しく妖艶、そして力強いベリー・ダンスを追求するダンス・カンパニー「Awalim Belly Dance Maasa（アワ〜リム・ベリー・ダンス・マーサ）」を主宰。

ダンサーとしての活動は国内にとどまらず、これまで、Saide、Ansuya、Sema Yıldız、Reyhan Tuzsuz、Artemis、Tayyar、Queen Harish、Karim Nagi、Bellyqueen、Ozgenなど、数々の世界的なダンサーやダンス・カンパニーと共演してきた。

2009年より関西を中心に後進の指導を開始。様々なスタイルのダンスに対応できるダンサーを育成するために、ダンスの基本を徹底するレッスンには定評がある。

ジャズ・ダンス、モダン・ダンス、コンテンポラリー・ダンスを花岡純代に師事。ベリー・ダンスをTânia Luiz、Artemis、Sema Yıldızに師事。

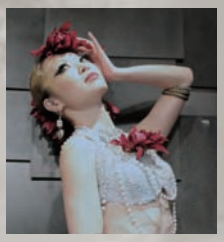


Cecilia（セシリア）【 舞踊家 】

2015年、トルコで開催されたラッカス・イスタンブール・フェスティバルの国際コンペティションで、日本人として初めてターキッシュ・ソロ・スタイル部門で優勝。オルヤンタル・ダンス、オルヤンタル・ローマン・ダンスのベリー・ダンサーとして、国内だけではなく、トルコ、フランス、ベルギーなど海外でも活躍する新進気鋭の舞踊家である。

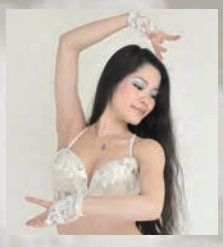
Nalika（ナリカ）【 舞踊家 】

ベリー・ダンスのルーツを追い求め、ジプシー発祥の地である西インドのラージャスターンに辿り着いた。毎年現地に長期滞在し、カルベリアの踊り子たちから、舞踊だけではなく、生活と文化を学び、音楽を生業とする芸能民「マンガニヤール」の音楽家たちとインド各地を旅して踊っている。日本でラージャスターンの色彩豊かで情熱に溢れる音楽と舞踊を広めている魂の舞踊家。



Yu-mi（ユーミ）【 舞踊家 】

土着的で妖艶な世界に魅せられオルヤンタル・ダンスをセマ・ユルドゥズの弟子であるMihoに師事。自身の舞踊を追求していく過程で、ベリー・ダンスの世界で最も前衛的なスタイルであるトライバル・フュージョンに出合う。ベリー・ダンスの根源に敬意を払いながら、自由で唯一無二の舞踊を探求し続けている。国内だけではなく海外の舞台でも活躍する日本を代表する舞踊家のひとりである。



Kerime（ケリメ）【 舞踊家 】

Kerimeの舞踊はエレガントで他に類がないオルヤンタル・ダンスとして評価が高く、国内外の著名アーティストとのコラボレーションも多い。関西に初めてオルヤンタル・ダンスを紹介し、後進の指導を始めた舞踊家でもある。ダンサー・ネームのKerimeはアラビア語で「寛容」を意味し、セマ・ユルドゥズが名付けた。

Nurah（ヌーラ）【 舞踊家 】

ラクス・シャルキーをルーツに、女性が持つ自然な力と美しさを表現するベリー・ダンスを目指している。ベリー・ダンサーとして大切にしていることは、自信と尊厳を持って品格のある踊りをすること。日本のベリー・ダンサーが主体となって、ショー・ビジネスとして世界で通用する舞台を創ることが夢。関西ベリーダンス・コンペティション・ファイナリスト。

【 写真撮影 】
Sheena KINOHARA：Otomania（ http://otomania.net/ ）
Maasa：西村有喜（ Studio Blue Orange ）
Nurah ：Jungho Nam（ Photo Studio Atelier Nam ）

セマ・ユルドゥズ WORKSHOP & MASTERCLASS
ワークショップとマスタークラスのご案内

日　時

2016年9月22日(木・祝日)
ワークショップ　13:00～15:00
マスタークラス　15:30～17:30

費　用

ワークショップ
通常　8,000円
早割　7,500円（2016年8月31日申し込み分迄）

マスタークラス
受講生　16,000円
聴講生　3,000円

ワークショップと
マスタークラス(聴講生)のセット割引
早割　10,000円（2016年8月31日申し込み分迄）

場　所

江坂ダンススタジオ ZenShow(ゼンショウ)
大阪府吹田市豊津町10-6 エクセル江坂ビル4F
江坂駅北改札4番出口から徒歩1分
TEL　06-6330-7770
WEB　http://dancestudio-osaka.com/

募集受講者数

ワークショップ　25名
マスタークラス　受講生3～4名　聴講生30名

ワークショップ 内容

オルヤンタル・ダンス(ターキッシュ・スタイル・ベリー・ダンス)の振付を学びます。フロアー・ワークについて興味のある方は必修です。エジプシャンとターキッシュで許されるフロアー・ワークの範囲についても解説します。ベリー・ダンサーのCecilia(セシリア)さんに通訳をしていただきます。

マスタークラス 内容

マスタークラス形式の授業は音楽や演劇の世界では一般的に行われていますが、ベリー・ダンスで行うのは、日本では初めての試みだと思います。
マスタークラスの受講生は、Sema Yıldız(セマ・ユルドゥズ)の弟子であるKerime(ケリメ)、Maasa(マーサ)の他に、1～2名をオーディションで公募いたします。受講生の振付に対してSema Yıldızが指導を行ないます。
聴講生の方は、Sema Yıldızのテクニックや独自の指導法、考え方などを間直に見て学ぶことが出来ます。マスタークラスは、ご興味のある一般の方も聴講可能です。ベリー・ダンサーのCeciliaさんに通訳をしていただきます。

マスタークラス・オーディション

マスタークラスの受講生を希望する方は、自作の振付を踊っている動画をYouTubeへアップロードし、閲覧するためのアドレスをお知らせください。

応募用ビデオでは、正式な衣装を着ている必要やフォーマルな場所での撮影である必要はありませんが、次の3点を厳守してください。

①正面から撮影した動画であること。

②音源が聴取りやすいこと。

③パフォーマンスが十分に確認できる明るい照明下で撮影されていること。

2016年8月31日までに応募されたもので審査をし、結果をご連絡いたします。

マスタークラス・オーディション合格者はプロフィールと写真を公演パンフレットに掲載いたします。

お問い合せ・お申し込み
Awalim Belly Dance Maasa　090-3058-3007
Eメール　sema@abdm.dance　WEB　http://abdm.dance/